

ニュースポーツのご紹介

【室内種目】

アジャタ

通常の玉入れと違い、6名で100個のお手玉（アジャタボール）をいかに速くかごの中に入れるかを競う競技です。

竿の高さは4m12cm（高学年：3m50cm、低学年：2m80cm）、かごの直径・深さは44cmあり、これをアジャタバスケットといいます。

アジャタボール9個とアンカーボール1個があり、アンカーボールは必ず最後に入れます。



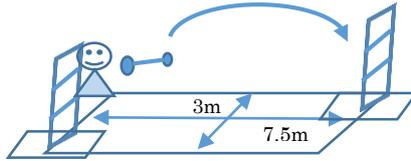
ラダーゲッター

ヒモでつながっている2個のボールをラダー（ハシゴ）に向かって投げ、ボールがラダーに引っ掛かるとポイントになり、21点先取した方が勝ちとなります。

ゲームはシングルス戦（1人対1人）、ペア戦（2人対2人）、チーム戦（4人対4人）のいずれかでを行います。

【ゴールラダー】

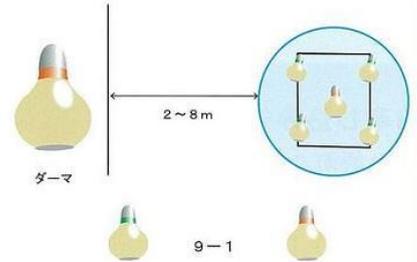
- ・一番上のバーに引っかかる：3点
- ・真ん中のバーに引っかかる：2点
- ・一番下のバーに引っかかる：1点
- ・地面にバウンドしていずれかのバーに引っかかる：5点



スポーツガラッキー

綿をポリエステルで包んだ「ダーマ」と呼ばれる円錐形のボールをサークルの中に投げ、得点を競うニュースポーツです。ガラッキーは、個人戦でも団体戦でも楽しめます。

レッドチームとグリーンチームに分かれ各6個のダーマを交互にサークルの中に投げ、サークル内にダーマが入れば1点を得ることができます。また、サークル内の自ダーマをロープで囲み、その中に相手ダーマがあれば、1個のダーマにつき5点加算されます。勝敗は1試合5フレームで、50点先取したチームが勝ちとなります。



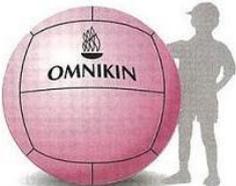
キンボール

集中力とチームワークを活かして、直径122cm、重さ1kgの「キンボール」を、床に落とさないようにレシーブ、サーブを繰り返すニュースポーツです。1チーム4人、3チーム計12名で行います。

メンバーはチームカラーを示すゼッケン（ピンク、ブラック、グレーのいずれか）を着用します。試合開始の合図の後、コート中央のサーブチームの3人がボールを支え、残り1人がサーブします。

サーブの前に必ず「オムニキン」* という言葉とレシーブチームの色をコールします。コールされた色のチームはボールが床に落ちないように、3人で受け止め、残りの1人が次のサーブを行います。反則や失敗をしたチーム以外に1点ずつ入り、3セットでの合計を競います（1セット15分）。

※「オムニキン(OMNIKIN)」…「すべての」という意味の「Omni」と、「運動感覚、感性」という意味の「Kinesthesia」とを組み合わせた造語で、「みんなが楽しめるスポーツ」という意味。



巨大なボールがとても印象的なキンボールは、「生きる喜びなど感動の共有や協働性を高める」ことを目的に、1986年カナダ・ケベック州で誕生しました。

カロリング

カナダや北欧の国々で親しまれている氷上のスポーツ「カロリング」からヒントを得て誕生した新しいニュースポーツです。

平らな床の上のポイントゾーンを目標けてジェットローラーを転がします。

ローラーのコントロールと試合運びがゲームのポイント！わずかな力で大逆転を狙うことができるスリリングな魅力があります。



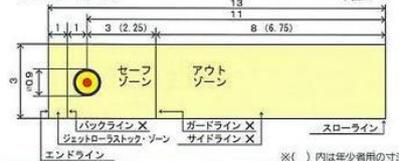
【ジェットローラー】

1チーム3人の対抗戦が原則で、各人1個のジェットローラーを使用します。

【ポイントゾーン】

- 3点ポイント：直径30cm
- 2点ポイント：直径50cm
- 1点ポイント：直径90cm

フロアコートの寸法



ドッチビー

ウレタン製のやわらかいディスク「ドッチビー」を使ったドッジボール形式のニュースポーツです。やわらかい用具でもスピード感は満点！小学校低学年から大人まで、楽しみながら体を動かすことができます。

6人制バレーボールコートと同じ広さで対戦し、制限時間内にメンバーが多く残ったチームが勝ちです。

投げ方は特に決まりはありませんが、キャッチは手でのみ行ない、内・外野同士のパスは制限されるなど、ドッジボールとは異なるルールがあります。



【ドッチビーディスク】

外はナイロン、中はウレタン製の軟弱素材のため、顔に当たっても痛くありません。



【屋外・屋内種目】

※屋内用と屋外用の用具があります。

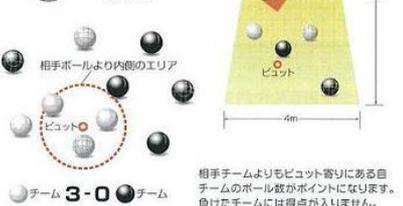
ペタンク

ビュット（木製の小さな目標球）を投げて落下したところを中心とし、ビュットにより近づけるように金属製のボールを投げ合って点を競うニュースポーツです。

1セット終了後、相手チームよりもビュット寄りにあるボールの数が得点になります。ゲームを続け、13点先取したチームが勝ちとなりますが、大逆転のスリルが持続するゲーム展開は最後まで目が離せません。

【ボール】

鉄やステンレスの金属製で直径が7.05～8.00cm、重量は650～800gあります。競技用公認ボールはフランス製です。全部で12個のボールを使用します。

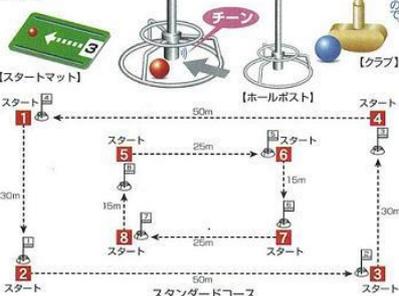


グラウンド・ゴルフ

ゴルフとゲートボールをミックスしたようなニュースポーツです。参加人員やコース設定は、場に応じて設定できます。通常、外回り4ホール、内回り4ホールのホールポストに位置から打ったボールを、ホールポストの輪の中に、しやかに少ない打数で入れるかを競います。

ルールも簡単なため、どこでも、だれでも手軽に楽しむことができます。

また、ホールインワンもあり、その場合、自分の各ホールの合計打数から3打をマイナスするという特典が設けられており、プレイヤーの励みと意欲を高める工夫がなされています。



◎地域でのニュースポーツのイベント（企画・運営）については、佐世保市スポーツ推進委員が指導いたします。お気軽にお尋ねください。

【問い合わせ先】
◎教育委員会スポーツ振興課
TEL 24-1111
◎佐世保市スポーツ推進委員協議会事務局
※事務局連絡先は、スポーツ振興課にてお尋ねください。